

# 姫路南プロバスクラブ

二水会

令和6年8月



会報124号

## 6月例会報告 7月例会報告

蘇った日本製鉄	田中昭夫
天才その1. その2	長谷川一彦
整えよう体内時計	中野 剛
お寺で転んだ	川本祥子
猛暑の100キロマラソン	前田外美子
人生2度あり	松下秀明

## 6月例会報告

令和6年6月12日（水）

12:30～14:00

出席17名 欠席0名

### 6月委員会報告事項

田中さんより卓話の詳しいたくさんの資料をお送りいただいたので2回に分けて掲載いたします。

#### ①会員卓話 企画委員会・田中会員

##### 「蘇った日本製鉄」

##### 1 自己否定からはじまった改革

18年・19年と2期連続の赤字が続き、19年4月社名も「日本製鉄」へと変更。どん底で社長に就任した橋本英二は「このままでは潰れる」と自らに責務を課した。

「上からの改革を徹底して2年でV字回復させる」。うみを出し切る過程で過去最大の最終赤字に陥っても、多くの社員が会社を去ってもやり抜くと腹を決めた」。

国内製鉄事業が赤字に陥った諸悪の根源は、国内製鉄所の供給過剰と高コスト構造だと。橋本は就任早々、国内の全製鉄所を回り、収益体質がぜい弱な製鉄所を「集中治療室」と表現した。

特に名古屋には3ヶ月に一度、橋本自ら現場に乗込み、改革に目を光らせた。1年

間に30数回に及んだ。直接対話で課題をあぶり出し、利益につながる改革をやり切って貫く。そんな覚悟の表れだった。合理化の本丸は、高炉の休止だ。20年2月瀬戸内製鉄所呉地区と関西製鉄所和歌山地区が対象となった。それから3ヶ月後の5月8日、20年3月期決算は△4315億円。11年に新日鉄と住友金属の統合後で最大だった。20年4月以降のコロナ禍による冷え込みもあり、トンネルの出口が見えなくなっていた。呉の閉鎖や和歌山の高炉休止だけでは収まらず。更なる痛みを伴う改革が求められた。「今の国内粗鋼生産能力5000万トンから1000トン減らす。

どの設備を休廃止すれば損益分岐点を大きく下げられるか、1トン当たりの収益力が高まるか、くまなく分析して欲しい。生産合理化に聖域はない」驚きの号令だった。上工程のムダをそそぎ落とすために生産能力を2割も減らすという厳しい構造改革に乗り出すことになった。

「粗鋼生産能力の2割削減」、この大手術を託されたのが、20年6月に常務取締役就任し、後に副社長となる今井正だ。橋本が改革の“1丁目1番地”と位置付ける製鉄所のリストラには、技術を熟知した懐刀が必要になる。しかも橋本は、コスト引き下げの守りだけのなく、改革後に攻めに打って出られる生産体制の構築と言う一挙両得をねらっていた。「改革は守りのように見えるが、実は攻めでもある。カーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量実質ゼロ）がさげばれる中、しっかり稼ぎながら脱酸素にもつながる全体最適の生産体制を経営陣で議論していかなければならない」今井は、大役に並々ならぬ意欲を燃やしている。21年3月5日、日本製鉄の取締役会で、今



井・宮本・右田らが念入りに作り上げた構造改革の全容が議論の俎上に載せられた。

「雇用への影響は大丈夫か」内容に目を通した社外取締役から社員を慮る声があがる。

「最大限の配慮を尽くしながら安心して働いて貰う。退職する社員には就職斡旋も支援する」。同日午後、日本製鉄は26年3月期までの5カ年に及ぶ構造改革プランを発表した。それは、計画を初めて見る者たちにとって凄まじい内容だった。高炉は15基から10基に削減、熱延やメッキ加工など休廃止する設備もずらりと並び、その数は6製鉄所すべての32ラインに及んだ。

- ① これまでの日本製鉄
- ② 日本製鉄の業績
- ③ 6製鉄所32ライン・設備の休廃止

## 2 「値上げなくして供給なし」

—大口顧客と決死の価格交渉—

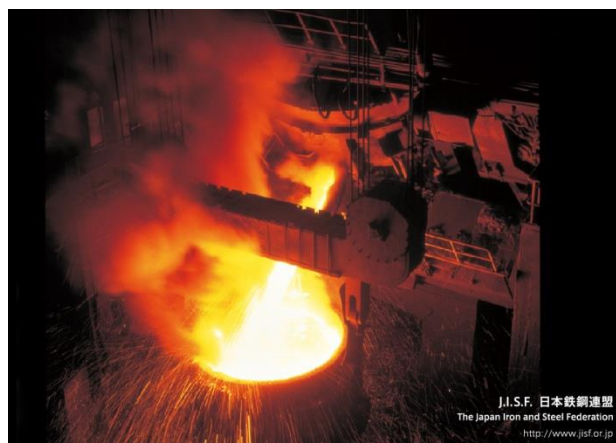
およそ30年、大手顧客との価格交渉で押し切られていた日本製鉄。負け犬体質を変えようと社長の橋本英二は営業に厳命する。「値上げしてシェアを奪われても構わない。もし値上げを認めてもらえないなら供給制限もせざるを得ないことを伝えてほしい」。それは前代未聞の価格交渉だった。

自動車鋼板の供給拠点である名古屋製鉄所は、顧客の要求水準が最も高い自動車用鋼板を手掛ける社員たちは、品質や納期にこだわり誇りを持って生産してきた。それだけに、やるせない思いを抱いていた。「超ハイテン（高張力鋼）という高付加価値品を作っているのに、どうしてうちの製鉄所は作っても作っても赤字なんだろうか」品質要求の厳しさゆえの歩留まりの悪さも確かにある。だが、「豊作貧乏」の根本的な要因は、販売価格の安さだった。

特定の大口顧客向けとして鋼材を生産・販売する契約を、鉄鋼業界では「ひも付き契約」と呼ぶ。ひも付きの価格交渉においても、日本製鉄はこの30年ほど辛酸をなめ

てきた。自動車用は、日本製鉄の出荷量の3割を占める主力鋼材だ。その価格は年2回、トヨタ自動車との交渉で決める価格が指標となってきた。日本製鉄は、この交渉で安い価格をのまされて、十分な利益を得られずにいた。2019年に社長に就任した橋本英二は、安売りが常態化していた原因は、他ならぬ自らにあったと指摘する。「原料や商品価値、競合に対する優位性を考慮し、本来は売り手が価格を決めなければならない。価格形成力がなかったのは営業以前の問題。自らの事業構造、経営そのものが決定的に間違っていた」

供給過剰から抜け出せず、数量を追うシェア争いに明け暮れているようでは、本来であれば上がってもいいはずの価格が下がってしまうという分析だ。振り返れば、歴代の営業担当者による「不退転の決意で値上げする」という宣言は、掛け声倒れになり続けた。特に00年代は異常事態だった。中国の需要が激増し鋼板の国際相場が高騰したにもかかわらず、日本国内のひも付きの取引価格は安いままだった。逆に中国が供給過剰に陥った10年代は、安値の鋼材がアジアに出回り、日本にも波及したことが負のスパイラルに陥った。自動車大手とのひも付き価格の交渉では、価格主導権を握れない「負け犬体質」が染み付いていた。鉄鋼価格を決める上で重要な鉄鉱石や石炭の原料相場は、この15年ほどの間、右肩上がりでも上昇してきた。中国の爆発的な需要



拡大や、ファンドの投機的な買い入れなどが背景にある。15年ほど前の日本製鉄は固定費が7割、原料などの変動費は3割だったが、今や円安もあってその比率はそっくり逆転している。資源高を価格に反映させることが死活問題になっていたが、不十分なまま「価格はユーザーに了解を取って決めるべきものではない」という橋本の持論はほど遠い状況だった。日本製鉄の「超ハイテン」は複雑な形状でも加工しやすい。研究開発部門や製鉄所のエンジニアが長い時間と労力をかけて生み出してきた、独自の付加価値だ。そうした付加価値を購買価格に反映してくれない自動車メーカーと、それを受け入れてしまう弱腰の営業組織。橋本はその力を何としても変えたかった。

「安値は企業価値を下げる自殺行為。大口顧客との価格交渉はトップが直接関与すべき問題だ」と宣言し、営業改革に本腰をいれてゆく。橋本は連日のように営業部長たちを叱咤激励した。「黒字化に向けて値上げをせざるを得ない理由を分かってもらうまで、死力を尽くしてほしい」

営業の面々は歯を食いしばって顧客と向かい合った「価格以外にうちの製品は価値はないのか。いや、必ずあるはずだ」自問自答を繰り返しながら交渉に臨む者もいた。

「前門の虎、後門の狼」ならぬ、「前門の顧客、後門の橋本」とでも言える状況だった。橋本はミーティングの後、営業部長らをよく飲みについた。「この場は無礼講。愚痴でも不満でも言いたいことは言ってくれ」。聞き役に徹した橋本は、管理職たちの苦しみを酌み取った。そして、心中察しながらも、「苦しいが、今やらないと日本製鉄は潰れてしまうんだ」と値上げの必要性を説いた。

値上げ交渉が完全に暗礁に乗り上げた顧客にはどう対処したのか。通常なら価格優先でシェアを追いたくなる。だが、橋本は

違った。「値上げで取引数量を減らされてシェアを奪われるなら、それはそれで構わない」営業の面々をこう諭したのだ。そして、最後にこう付き加えた。「俺が責任を取る」それでもなお値上げをかたくなに拒む顧客もいる中、橋本はさらに大胆な策を講じた。営業担当副社長の中村や薄板事業部長の広瀬に「(顧客の)購買担当者に『値上げを受け入れてもらえないなら供給はできない』と伝えてほしい」と指示したのだ。

(次号につづく)

## ② 6月の誕生

益田会員：最近周りの人から親切にして貰うことがあります。先日も所用で神戸に行き帰りの電車が満員でした。立っていると中年の男性がどうぞと席を変わってくれました。体に気を付け100歳まで生きたいと思っています。

市河会員：今まで元気で体には自信があったが先日、右足が痛みました。かなりの痛みだったので歳と老化を実感しました。

長谷川会員：私は今年で78歳になりました。お蔭で元気で将棋に熱中しています。小学校以来で4年目になりますがクラブではビリです。1日も早く強くなりたいとがんばっています。

## ③ 7月の例会予定 7月10日(水)

### 【研修親睦委員会】

①第9回3クラブ合同ゴルフコンペ予定  
7月22日(白鷺GC)

### 【会計】

#### ニコニコ報告

明石会員：今朝も地元老人会の会合に参加してきました。フレイルについてのアンケート調査があり、自分ではまだまだ大丈夫かな？と思っていますが、今後どうなることやら・・・。

大橋会員：梅雨入り前の好季節、健康を祝して。

濱口会員：いつもニコニコ、プロバス例会出席に感謝。

前田会員：昨日まで東京でした、親子ゴルフに孫たちも加わる

## 7月例会報告

令和6年7月10日(水)

12:30~14:00

出席 15名 欠席 2名

### 大橋会長挨拶

7月例会開会時挨拶——

石丸伸二氏と姫路——

先の日曜日(7/7)に東京都の知事選挙がありまして、開票の結果、小池氏の再選が決まったわけですが、2位になりました石丸伸二という方が話題になっております。

今年2月早々、清元姫路市長の後援会の”新春の集い“がありまして、私はたまたまその会合に出席しておりました。この集会のメイン行事は、清元市長と石丸伸二氏(当時広島県安芸高田市市長)の対談で、テーマは”不易流行“ということで、”市政にも、変えてはならないことと、時宜に応じて変えなければならないことがある。“というお話でした。

清元市長が対談の相手に、石丸氏を選んだこと、そもそも石丸伸二とは何者?と思いましたが、紹介があつて、石丸氏は、広島県出身、京都大学経済学部をご卒業、三菱UFJ銀行にご就職、初任地が姫路支店であった。姫路城マラソンにも出場の経験がある、とご紹介があり、そういうご縁かと、半分納得した次第です。このご縁から、石丸伸二氏がニュースに登場すると、関心をもって注目しておりましたところ、この度、安芸高田市市長を辞任し、東京都知事選に立

候補され、165万票を獲得して2位になりました。マスコミの関心も高く、テレビ、新聞等にも多数登場するようになっておりますが、その対応姿勢を見ますと、もう少し丁寧に、対応できないものかとも思いますが、ご縁のお方でありますので、今後の政治への接し方等関心を持って見守りたいと思う次第であります。

さて、本日の例会は、益田会員の卓話で、“終活について”という、ちょっと重いお話を伺います。では益田会員、どうぞよろしくお願い申し上げます

### 7月例会 会員卓話 益田会員 「終活とエンディングノート」



終活とは「人生の終わりについて考える活動」である。

それは「残りの人生を無理をせず今を楽しみながら、有意義に生き生きと暮らすこと」でありまた「残された家族の色々な問題点をなくし負担を減らすこと」でもある。そこで必要になるエンディングノートは自分に関する様々な情報を元気な内に過去を振り返って書き込むことで、これまでの人生をきちんと整理できるばかりか、自分の死後、遺された家族などの大切な人に役立ててもらえることができます。

エンディングノートに書く内容は、

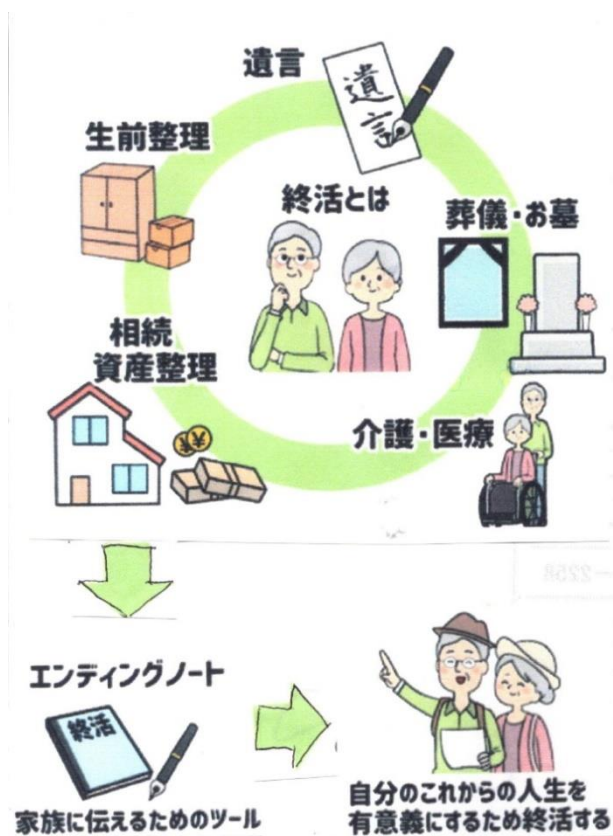
1. 自分の基本情報
2. 財産や資産
3. 身の回りのこと（断捨離）
4. 医療や介護に関する希望
5. 葬儀やお墓
6. 相続・遺言書
7. 自分や家族へのメッセージ
8. パソコンやスマートホンなどのIDやパスワード
9. 親しい友人の連絡先
10. 死後の手続きのながれ

自分にあう新しいエンディングノートを買って分かるところから書いていくことをお勧めします。

また適切保管場所は、盗難や紛失の恐れがない場所を決めておき、信頼できる人に伝えておくことを忘れないこと。

エンディングノートは法的効力はないので、必要に応じて法的効力のある「遺言書」を作成する。等々の説明がありました。

2~3人の人から質問やアドバイスもあり、



断捨離で、アルバムを半減していったり写真をディスクにまとめる方法を紹介されました。会員皆さん興味深い内容、熱心に聞いていました。

「終活」は皆さん誰も関心があるようでテーマとしては良かったと発表者はホッとしていました。

②7月の誕生 該当者なし

③8月の例会予定

21日(水) 12:00~ 納涼例会

### 【研修親睦委員会】

①第9回3クラブ合同ゴルフコンペ開催  
7月22日(白鷺GC)

②バス旅行の計画:

10月16日「風情広がる英国村」

### 【会計】

#### ニコニコ報告

大橋会員：梅雨明け前というのに暑い、無理せずしのぎましょう。

川本会員：今年も酷暑の夏のように、皆様お体を大切に。

坪田会員：一昨日安倍元総理三回忌に近鉄西大寺駅前で献花してまいりました。

濱口会員：毎月のプロバス例会に元気で参加できる事を楽しみにしています。

前田会員：運動しなくても汗が出る、運動して汗を出したい。酷暑！

### 「天才その1 (河野玄斗)」

長谷川一彦

河野玄斗(医師、司法試験、公認会計士)

河野は幼少期には神童と言われていました。1歳の時に足し算、引き算を覚え2歳の時九九が言えました。小さい時から色々な事に興味を持っていました。

1歳の時にある商品の取り扱い説明書を親に持っていき読み聞かせてもらうとか、

母親がりんごの絵を示し「これは何か」と聞くとしゃべれないのであいうえおボードで「りんご」を押しました。親は逆に怖かったそうです。口は進んでいないが脳は理解しているのです。父親の仕事で2歳から8歳（公立小学校3年生）までニューヨークで生活しました。英単語は「あれ なあに」「これ なあに」と親に聞いて増していきました。4歳から公文をやり小2で中学数学、小3で高校数学を終了しました。公文は楽しかったのでどんどん進んだようです。

中学受験は灘と聖光に合格しましたが自宅が神奈川県なので聖光に進みました。図工は苦手です。242人中238番だったので。高2になって東大理Ⅲに決めました。駿台模試で高2で理Ⅲ合格点+30点でした。受験の時理Ⅲは1科目白紙でも合格するレベルで合格最低点より70点上でした。

東大に入ってから死ぬほど遊びました。社会に出てからは遊べないと思ったのでした。医学部では最低単位を目指し、司法試験を並行してやりました。司法試験は予備試験が難しく合格率3%です。大学4年の5月に司法試験に合格しました。8か月かかりました。ちなみに1日16時間半勉強を8か月間続けました。大では朝7時から23時30分まで図書館が開いています。

ある人が「10回通り勉強した」との主張に氏は「何言ってる1回でなぜ覚えられないのか」と。氏は基本3回で一でした。公認会計士は7か月かけて合格しました。氏の資格は医師、司法試験、公認会計士、数検1級、英検1級、統計検定1級、世界遺産検定1級、宅建、漢字準1級。簿記1級などです。氏は組織に就職するつもりはなく、現在は「教育」を研究し教育で覇権をとりたそう。最短で国家資格試験に合格する勉強方法を教えたいと言っています。河野玄斗氏は 勉強することって、

カッコイイ、がり勉という言葉がありますが、あんなのは勉強していない人の言い訳で、勉強している人、努力している人はカッコイイ。自信をもって突き進んで下さいと。



## 「天才 その2（山下真由子）」

「中退、退学を繰り返す天才、山下真由子」

山下真由子氏は1996年東京に生まれ2008年桜蔭中高に進学（桜蔭は2024年東大入試で天才と言われる理Ⅲに12名合格した女子高校）しましたが2012年高1で中退し通信制東京都立新宿山吹高校に編入しました。理由は数学オリンピックに専念するためでした。第54回国債オリンピックでは銀メダルを取りました。2014年東京大学理科1類に入学2017年3月の終わりに中退しました。それは飛び級で同年大学院数理科学専攻修士課程に入学するためでした。飛び級で東大大学院に進むというのは普通人には理解できないレベルです。



## 整えよう！体内時計

中野 剛

### 健康管理に重要な”体のリズム”

私たちの体は、「体内時計」のリズムによって健康を管理しています。睡眠・覚醒のほか、自律神経、ホルモン、体温、血圧などを日中は活発に適した交感神経優位に、夜は休息しやすい状態の副交感神経優位になるよう時間帯によって変化させ、体の調子を整えています。この体内時計が生活環境によって乱れると寝付きが悪くなったり、自律神経やホルモンバランスなどが崩れ、様々な不調に繋がってしまいます。健康な毎日を過ごすには体内時計のリズムを整えることが大切です。

### 重要なのは体内時計のリセット

心身の健康にも大きく影響する体内時計ですが、ヒトの体内時計は24時間よりも若干長い周期となっているため、体のリズムを整えるためには毎日の生活の中でズレを上手にリセットして整える必要があります。体内時計には主に脳にある「主時計」と、内蔵など全身の細胞にある「副時計」の2種類があり、それぞれのリセット方法は異なります。体内時計を正常に動かし、健やかな体を保つための最適な方法やそのタイミングを知り実行することで、いつまでも元気で若々しい毎日を送りましょう。

体内時計をリセットするのは

#### 「光」と「食事」

主時計：朝の光を浴びることでリセット！

- ・起きたらすぐ浴びる
  - ・曇りや雨の日でも有効
  - ・寝室は出来る限り暗く
- 副時計：朝食をとることでリセット！

- ・起きて2時間以内に食べる・規則正しい時間に食べる
- ・量もしっかりバランスよくうまくリセッ



トできず体のリズムが崩れると

- ・睡眠の質が低下・肥満・生活習慣病・認知機能の低下など心身に様々な影響があります。

## お寺で転んだ

川本祥子

5月中頃永代経で菩提寺にお参りしていたところ派手に転んでしまった。お寺の広間の一段高くなったところで永代経のお布施をした家族（最近亡くなった家族がいる）が集まり掛け軸に戒名を載せてもらい僧侶にお経をあげてもらおう仏事である。そこへ上がる時は高くなっていると認識していた筈なのにお経が終わり下りるときは段差があるのを忘れていて転び、左大腿骨をしたたか強打してしまった。

大変痛かったが大丈夫だろうと考えていた。しかし周りの人に医者に見てもらわなければならないと言われ整形外科を受診した。骨折していたら入院かなと思った、レントゲンを撮ってもらい幸い骨折はなかったのほっとした。それでもレントゲンで写っていないところが骨折している場合があるのもう一度受診するようと言われた。

その時思ったこと一広報誌どうしよう一であった。原稿は私一人が預かっていたので。歳のことを考えたらいつ何が起きるかわからないから考えなくてはと思った。

次第に痛みが和らいできたので大丈夫だろうと思った。再受診の結果、大丈夫であ





った。息子にいつも転ばないようにと言われていて細心の注意を払ってくらしているつもりなのに。体のバランスが悪くなっているのは自覚している。いくら注意していても転ぶときは転ぶのだ

何日か過ぎお寺から保険に入っていたのでと見舞金1万円を貰った。

## 猛暑の100キロマラソン観戦記

前田外美子

北海道サロマ湖で開催された100キロマラソンに、今年も還暦息子が出走した。走行8回目となる。私はその「追っかけ」をしていて、二水会誌にも何回か書かせて貰ったが、毎回格別な感動と緊張感に包まれる。六月下旬の開催なのに、早朝は震える程の寒さの中、低体温者続出でバスに収容される走者もあった。朝5時出走開始で地を這う様な寒さに耐えて走ったとの息子の言葉が忘れられない。「歩かず、走らず」フルマラソンを六回走った私の経験でも理解できた。歩いてしまったら、再度の走りは、何しろきつくなる。

さて、今年の猛暑、32度との戦いは・・・。

スタート前にアナウンスがあった。「35度になると予想されるので、止む無く中止にすることがあるかも知れない。その時はご協力を。」観戦は三ヶ所をバスで移動しながらであるが、道中水をかぶりながらのランナーたち。救援車二台もひっきりなしに走っていた。一杯乗っている！！60キロ地点の水浴び場、息子はそれを避けて私のところに来た。「どうして水浴びしないの？」「靴が濡れるから」濡れたまま、あと40キロを多くのランナー達は走り去っていった。ともかく無事に制限時間を大幅に縮めて走り終えた。完走は58%と後で聞いた。暴風で極寒の時と猛暑の今年、私にも忘れられない記憶になると思う。走

り切った人、走られなかった人、皆各々に熱いドラマがあると思う。観戦の私も、そのドラマの中にいる。

100キロの夏は終わった。

令和6年6月記



## 『4万 km を歩いた男、伊能忠敬の「人生二度有り」』

(シリーズその25)

松下秀明

姫路城の天守は秀吉が黒く築いたのに、なぜ輝政の増築で白くなったのか？

さて、姫路城は2015年3月、5年半の歳月をかけて平成の大修理が完了した。大修理後、白鷺城はあまりにも城壁が白すぎたので、「白すぎ城」と揶揄された。

改めて、なぜ姫路城は白いのかを考えてみたい。いくつかの理由があるようだが、資料としてはっきりとした見解は残っていないようだ。一つの理由は、これまでの豊臣方は黒い天守で、家康に代わって秀吉色



平成の大修理（白すぎ城？）

を無くすため、白い天守になったといわれている。また、戦国時代が終わり、世の中が平和になったため、黒く隠す必要がなく、むしろ威厳を誇るような、かつデザイン性を重視して白色にしたともいわれている。同じ大きさでも黒色より白色の方が目の錯覚で大きく見える。このことを江戸時代の人には知っていたのだろうか。実は、その証拠が囲碁の碁石にある。碁石は白い石の方が少し小さく作られているという。同じ大きさだと白の方が大きく見えて、優勢に見えてしまうからだそうだ。

なお、姫路城歴代城主の数は、輝政を初代とする意見もあるが、記録による初代は貞和二年



秀吉が築城した三層の天守

(1346)にこの地を治めていた赤松一族の赤松貞範が、姫山に姫山城を築いたことから始まっている。当初はお城の躰をなしていなかったが、同じ場所で改築をして続けて世界遺産姫路城が完成した。黒田官兵衛は第14代城主、秀吉は第15代城主、輝政は第18代、岡山藩から攻撃を受けた酒井忠惇は第48代となっており、49代の酒井忠邦が最後である。

最初の赤松則村(円心)の時代は、お城ではなく縄張りがしてあっただけであったといわれている。TABIAN JAPAN のブログによると、「最初のころの姫路城は、今のお城のような建物ではなく、館のようなもので、天守閣などはありませんでした。天守閣という建造物は、1500年代ごろか



黒田官兵衛時代の姫路城

ら作られ始めたようで、全国的に広まったのは、信長の安土城以降と考えられているようです」と、解説されている。参考までに、黒田官兵衛の時代の姫路城のレプリカが姫路城内に展示されている(写真上)。官兵衛の時代も黒い天守(屋根)となっている。

### 第9回姫路南、赤穂、相生PC合同ゴルフ 令和6年7月22日

		グロス	HDCP	ネット
3位	長谷川正子	99	24	75
9位	前田外美子	96	14	82
13位	松下秀明	99	16	83
13位	市川保俊	99	15	84
17位	坪田一夫	104	17	87
18位	中野 剛	100	10	90



万葉集より皆様にお馴染みの歌や面白い歌をご紹介します。

万葉集は約4500首を収蔵する和歌集です。20巻からなるこの書物を紐解くと7世紀から8世紀を生きた人たちの肉声が聞こえる気がします。

作者は天皇、貴族、読み人知らずは平民時代は

飛鳥時代 (592年～694年)

藤原時代 (694年～710年)

奈良時代 (710年～784年)

## 有名な歌

春過ぎて  
夏来るらし  
白妙の  
衣干したり  
天の香久山 持統天皇作

石走る 垂水の上の  
早蕨の萌え出づる  
春になりけるかも 志貴皇子作

白金も 金も玉も  
なにせむに  
優れる宝  
子にしかめやも 山上憶良作

あおによし  
奈良の都は  
咲く花の  
におうがごとく今盛りなり 小野老作

これらの歌は皆様学校時代に習ったとおもいます。

面白い歌を紹介します。

「うなぎを食べろという歌」  
石麻呂に我物申す  
夏痩せに  
良しというものぞ  
鰻捕り召せ。

「生きている間は楽しく酒を飲もうよ」  
生ける者  
遂にも死ぬる  
ものにあれば  
この世にある間は  
楽しくをあらな





ルノワール 「テラスの二人の少女」

編集後記

梅雨明け前より酷暑が続きました。今年はオリンピックがフランスで開かれます。最近のスポーツ界では日本人の活躍が嬉しいですね。選手たちの活躍を応援しましょう。元気をもらいましょう。 S.K

姫路南プロバスケットクラブ広報誌  
姫路市南駅前町 100 ホテル日航姫路 601 号室  
姫路南ロータリークラブ事務局内  
電話 079-224-8224  
会報発行：広報委員会